

2022 いちご一会とちぎ国体

# 演技華麗



総合開会式では式典に先立つ勢計562人が和太鼓、民謡で、オープニングプログラムが披露された。伝統芸能などに取組む県内の5団体が出演。総

## オープニングプログラム

同じよるチアパフォーマンズ。共に全国大会で優勝経験のある、幸福の科学学園中学・高校チアダンス部と宇都宮チアリーディングクラブ&スクール「ANGELS(エンジェルズ)」が華やかに共演した。続いて登場したのは足利市八

本節連合会。市重要無形文化財を継承する94人が、和楽器の音色と歌声、踊りで会場を沸かせた。

「五家英子とみんなで楽しく踊ろう会」は、栃木市在住の演歌歌手五家英子さん(70)の伸びやかな歌声に合わせ、最高齢93歳を筆頭にかつぼう着姿の約200人が力強くダンスを披露した。県内7団体でつくる県太鼓連盟は、今回初めて100人を超える打ち手の共演に挑み、勇壮な響きで来場者を魅了した。

大型スクリーンでは木県ゆかりの著名人の応援メッセージなども放映された。

エンジェルズのリーダー吉葉綾(あや)さん(16)は「緊張したが、楽しかったです。選手を応援する気持ちを含めた笑顔を見せ、五家さんは「普通は味わえないことのできな舞台で歌えて最高。全員笑顔で元気に楽しめた」と興奮気味に話した。

(須藤健人、仁平裕人)

# 文化と伝統 力強く発信